

令和7年度上郷東地区社会福祉協議会総会報告

上郷東地区社会福祉協議会総会は、5月31日(土)10時より開会し、総会構成数26、委任状6、出席者16名により、過半数を超え総会が成立しました。

来賓に栄区社会福祉協議会事務局長田中孝秀氏、上郷東連合町会長芦川弘氏をお迎えしました。議長に民生委員児童委員協議会の吉田浩一氏を選出し議事に入りました。

令和6年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告が行われ、令和7年度事業計画・収支予算について審議が行われすべて承認されました。

審議の中で、災害が起きた時の避難所の運営などボランティアの人員確保などについての質問がありました。それに対して吉田会長からは、「上郷東地区つながるプランの中で各自治会町会・各種団体等と連携して取り組んでいく」、また、栄区社協田中氏より、「災害発生時には栄区内にボランティアセンターを立ち上げること、災害ボランティアネットワーク・栄区役所・栄区社協の3者で協定を結び立ち上げることになる。地区社協の協力を仰ぐ場合もある」と回答がありました。



芦川連合町会長よりご挨拶

今年度も「誰もが安心して暮らせる地域社会をみんなで作りだす」の基本理念のもと取り組んでまいります。

〈令和7年度 上郷東地区社会福祉協議会役員〉(敬称略) 任期:令和7年度～令和8年度で承認

【退任された役員】

役職	氏名	所属
会長	吉田 正臣	庄戸2丁目町会／上郷東地区連合町会理事
副会長	中瀬 光子 宮崎 保男	上郷東地区民生委員児童委員協議会会長 上郷東地区シニアクラブ連合会会長
事務局長 会計	中野 久恵 神林 澄子	上郷ネオポリス自治会／民生委員児童委員 みどりが丘自治会
理事	芦川 弘 阿部 誠 武田 攻良	上郷東連合町会会長 上郷東連合町会福祉部会長 上郷東地区保健活動推進員会会長
監事	高橋 勝美 梅原 恵子	上郷町内会 庄戸4丁目町会／民生委員児童委員

地区社協の活動に多大なご尽力をいただき感謝申し上げます。

〔八代法子理事〕



【令和 6 年度決算報告】

単位:円

収入の部	
前年度繰越金	405,858
横浜市・栄区 社協補助金	170,000
町内会自治会からの会費	545,700
寄付金	4,900
上郷東連合町会	50,000
預金利子	253
合計	1,176,711

支出の部	
事業費	85,774
広報・研修費	74,701
事務費	6,001
会議費	18,817
助成費	546,900
栄区社協会費	5,000
交通費・通信費	0
次年度繰越金	439,518
合計	1,176,711

令和7年度事業計画・・・重点取り組み

1. 地域の見守り・支え合い活動を担う諸団体の活動支援と関係作りを推進します。
2. 次世代育成事業への取り組みを強化します。
3. 第4期上東つながるプラン(地域福祉保健計画)のまとめの作業と第5期上東つながるプラン策定に参加し協力・連携していきます。
4. 福祉啓発の広報に努めます。



今年度のおもな予定 会場:野七里地域ケアプラザ	日時
地域つながり交流会 *助成金交付団体様にお集まりいただきます	7月19日(土)10～12時
第4回 上郷東 ふくしほけんまつり *地域のどなたでもご参加いただけます	10月18日(土)10～13時 *東上郷町・庄戸方面には送迎バスを運行します
第6回 親子で学ぶ性教育講座 対象:小学校低学年&地域のおとなの方	未定(秋以降の予定)

【令和 7 年度予算計画】

単位:円

収入の部	予算金額
前年度繰越金	439,518
横浜市・栄区 社協補助金	170,000
町内会自治会からの会費	541,500
寄付金	0
上郷東連合町会助成金	50,000
預金利子	250
合計	1,201,268

支出の部	予算金額
事業費	110,000
調査費・広報費	80,000
事務費	10,000
会議費	30,000
渉外費	10,000
諸団体・サロン関係他助成費	566,000
研修活動費・交通費・通信費	12,000
栄区社協会費	5,000
予備費	378,268
合計額	1,201,268



令和6年度 助成団体活動状況報告

上郷東地区社協では、地域内の福祉活動の推進のために事業を行う市民活動団体に助成金をお渡しして活動への支援を行っています。

令和6年度は、14団体に助成金を交付し活動への支援を行いました。

各団体からの活動報告をもとに活動の概要をお伝えします。

お住いの地域にはさまざまな活動の場や交流の場があります。担い手も募集しています。お出かけください。



主な活動領域	団体名	活動状況
青少年野外活動	ボーイスカウト横浜99団	上郷市民の森みずき広場を拠点に指導者含めて58名で活動中。
健康づくり	びわの会 皆で楽しく筋トレ	自分の筋力を使い脳に刺激を与え、脳の活性化を図り、認知症を予防する体操を楽しく展開している。
多世代&高齢者サロン (地区内のどなたも参加できます)	サロン絆 遊楽舎 カフェみどり カフェあおば サロン庄戸カフェテラス カトレア会	地域の高齢者の楽しみの場となっている。多世代でおしゃべりしながら楽しく過ごすことが居場所づくりと交流の機会になっている。芋煮会・餅つき大会で三世代交流を行う。
幼児サロン	すくすく ひよこカフェ	未就園児とママたちの交流の場。スタッフ手作りのスイーツや飲み物でママたちがホッとする場となっている。
上郷東民生委員 児童委員協議会	毎月定例会を開催し、各地区の情報交換と研修を行っている。関係機関との打ち合わせ、日常的な担当地区の見守り活動、横浜市の75歳以上ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り訪問事業」にかかわる活動等。民生委員は各町会自治会の推薦で選出され任期は3年、今年度が改選の時期。	
上郷東シニアクラブ連合会	親睦カラオケ大会、親睦ノルディックウォーキング、ボッチャ大会、子どもキラキラフェスタ、庄戸小学校3年生のグランドゴルフ教室、ボッチャで交流しました。	

* 団体へのお問い合わせがありましたら、地区社協中野(892-5873)までお知らせください。

・・・活動のようす・・・



遊楽舎・どんど焼



皆で楽しく筋トレ



サロン絆



ひよこカフェ



サロン庄戸カフェテラス

第5回 親子で学ぶ性教育講座(報告)

～あっ！そうなんだ！わたしのからだ～

講師 星野 恵さん(公立小学校元教諭・一社“人間と性”教育研究協議会代表幹事)

日時:2025年2月23日(日)13:15～15:15 会場:野七里地域ケアプラザ

今回は、『あっ！そうなんだ！わたしのからだ』の著者でもある星野 恵さんを講師にお願いして開催しました。子ども8名、おとな19名の参加でした。

〈子ども講座45分〉・・・おとなも子ども講座を聞きます。

星野さんは、子どもたちにスライドを示しながら質問し、子どもたちが考え答えるという展開でした。

◆自分のからだの中で自分だけが見たり、さわったりしていいところ、他の人に見せたくない、さわって欲しくないところはどこですか。それを決めるのは自分です。

◆自分だけが見たりさわったりできて、他の人には見せたくない、さわって欲しくないところは、すべてその人のプライベートパーツ(自分だけの、からだの一部)と言います。

◆どこが、プライベートパーツかは、人と同じこともあるし、違うこともある。相手によっても、そのときの気持ちによっても違う、決めるのは自分です。

★プライベートパーツを単に「口、胸、性器、おしり」と教えるのではなく自分で感じて、自分で決めて良いというメッセージが伝わってきました。



子ども講座でお話する星野さん

〈星野さんのお話の後、からだの境界・同意のワークショップ〉・・・地区社協で担当しました

星野さんのお話を受けて、子どもたちに「からだの境界(バウンダリー)」のお話とサイコロを使った「同意」の練習をするワークショップを行いました。

からだの境界(バウンダリー)とは、一人ひとりが持っているからだの境界線のことです。境界線は、泡みたいなものでおおわれているイメージです。境界線を越えて相手に接触する時は相手の同意が必要です。境界線は、相手によっても状況によっても違います。サイコロを振って出た行為を「〇〇していいですか?」と相手に聞き、「いいですよ」「いやです」と答えるワークを行いました。

からだの境界線(バウンダリー)

透明な境界線が
自分を守っている



〈おとな講座45分〉・・・星野さんを囲んで質疑応答の時間。

星野さんから、「性教育は、月経や射精・妊娠・出産のテーマに限定せず性暴力、ジェンダーの理解、人間関係など幅広いテーマを学ぶ包括的性教育が世界の流れになってきています」とお話され質疑応答になりました。

〈おとなの感想〉

・子どもには分かりやすく子どもも話に入っていった。先生と子どもの距離が近い空気が良かった。大人の意識が変わらないと前に進めない。大人(親)(先生)への教育の場が必要かなと思った。

・「子どもへのお話」→低学年から高学年まで幅広い対象の講座でしたが、ことばも分かりやすく、同じ話を聞いてもそれぞれ受け止められる内容だったと思います。自分のからだをほめてあげられるように大事にしてほしいです。親から子どもへの伝え方の学びにもなりました。

〈子どもの感想〉

- ・からだって知らないところ(がある)、休まない、すごいな
- ・からだは休んでいるときがない
- ・知らない名前を知った、すごいな
- ・からだっていろいろなところがあって、いろいろ学べた



サイコロを使って同意の練習